

## 第 3 2 9 回 役員会議事要録

- 1 日 時 平成 2 3 年 1 1 月 7 日 ( 月 ) 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 4 0  
2 場 所 特別会議室  
3 出席者 遠藤学長  
藁科総務担当理事，江羅財務・施設担当理事，神田教育・学生担当理事，  
加藤研究・産学連携担当理事，大河原社会連携・情報担当理事  
[ 陪席 ]  
井口監事，北川監事，花田学長特別補佐，南條学長特別補佐，  
野口総務部長，奈良岡総務課長，齊藤企画課長，池田人事課長，  
竹内研究推進課長，古舘総務課課長補佐，鳥潟総務・秘書 G 係長

学長から，1 0 月 2 4 日開催の第 3 2 7 回役員会議事要録 ( 案 ) の確認が行われ，承認された。

- 4 配付資料  
資料 1 - 1 弘前大学名誉博士候補者推薦理由書 ( 明石 真言 氏 )  
資料 1 - 2 弘前大学名誉博士候補者推薦理由書 ( 湯原 哲夫 氏 )  
資料 2 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第 2 期中期目標期間の業務実績  
評価に係る実施要領  
資料 3 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第 2 期中期目標期間における各  
年度終了時の評価に係る実施要領  
資料 4 平成 23 事業年度に係る業務の実績に関する報告書 ( 様式例 )  
資料 5 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン事業の中止について  
資料 6 学寮の耐震改修工事の実施について  
資料 7 平成 2 3 年度弘前大学学術特別賞の選考結果について  
資料 8 平成 2 3 年 秋の生存者叙勲受章者  
資料 9 各理事及び各学長特別補佐における懸案事項等  
資料 10 国立大学の機能強化のための取組について

### 5 審議事項

#### 審議 1 弘前大学名誉博士候補者の推薦について

加藤理事から，資料 1 - 1 に基づき，放射線医学総合研究所理事 明石真言 氏  
について，本学教職員の緊急被ばく医療における人材育成体制整備のための指  
導・協力，本学教職員の放射線医学総合研究所での研修，米国への研修派遣等，  
本学がこれまで推進してきた緊急被ばく医療にかかわる様々な取組に対して，  
明石氏の指導，助言があったこと等の説明があり，審議の結果，名誉博士称号  
授与について了承され，教育研究評議会に付議することとされた。

引き続き，資料 2 - 2 に基づき，東京大学大学院特任教授 湯原哲夫 氏につい  
て，北日本新エネルギー研究センターの設置構想段階から参画し，同センター  
の方向性の決定にあたり主導的な役割を果たしてきたこと，現在も北日本新エ  
ネルギー研究所戦略会議の委員を努めており，さらに他機関との連携等教育研  
究に多大な貢献があったこと等の説明があり，審議の結果，名誉博士称号授与  
について了承され，教育研究評議会に付議することとされた。

### 6 報告事項

#### 報告 1 第 2 期中期目標期間における国立大学法人評価について

藁科理事から、資料2に基づき、第2期中期目標期間の業務実績評価に係る実施要領について概要、実施方法等に関して、資料3に基づき、第2期中期目標期間における各年度終了時の評価に係る実施要領について、従来からの変更点に関して、資料4に基づき、平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書の様式について、平成22年度からの変更点等に関して報告があった。

報告2 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン事業の中止について

江羅理事から、資料5に基づき、本学が北日本新エネルギー研究所等の設置の検討を進めていた、「青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン事業」が中止となったことの報告があった。関連して学長から、北日本新エネルギー研究所の移転先等の検討を進める必要がある旨の発言があった。

報告3 学寮の耐震改修工事について

神田理事から、資料6に基づき、学寮の耐震改修工事の実施について、実施時期、改修工事に伴う措置、改修後の寄宿料、寮生との打合せ状況等について報告があった。

報告4 平成23年度弘前大学学術特別賞受賞者の決定について

加藤理事から、資料7に基づき、弘前大学学術特別賞の選考結果について、学術特別賞として2名、若手優秀論文賞として2名が選考されたことの報告があった。併せて、学術特別賞に理系分野から8件、若手論文賞に理系分野から3件、文系分野から2件の応募があったことの説明があった。

報告5 平成23年秋の生存者叙勲授章について

学長から、資料8に基づき、平成23年秋の生存者叙勲受章者として、本学関係者2名が受賞したことの報告があった。

報告6 国立大学の機能強化のための取組について

奈良岡総務課長から、資料10に基づき、国立大学の機能強化のための取組として、4件の取組について提出することの報告があった。

報告7 一般社団法人国立大学協会平成23年度第2回通常総会について

学長から、11月4日に開催された、国立大学協会総会について、実験動物の取扱いに関する指針への対応、国立大学の機能強化・機能分化、平成24年度概算要求及び第3次補正予算について報告があったこと、また、決議文「国民への約束」の決議を採択したこと等の報告があった。関連して、医学系出身国立大学長情報交換会において、政府の方針による給与の減額により附属病院における看護師の確保が困難になること等の影響があることについて意見交換を行ったことの報告があった。

7 その他

(1) 本学の懸案事項等について

学長から、各理事等から提出された懸案事項について、任期中に完了できる事項及び次期学長へ引き継ぎを行う必要のある事項等を今後整理する必要がある旨の発言があり、引き続き、資料9に基づき、各理事及び花田学長特別補佐から、重要な事項に関する概要等について説明があった。

(2) 江羅理事から、10月26日の衆議院文部科学委員会での、本学の附属病院における専門業務型裁量労働制導入による影響に関連した衆議院議員の発言について、議員に関係資料を送付し内容について説明を行い、正しく理解いただ

いたことの報告があった。

(3) 花田学長特別補佐から、禁煙パトロールによる成果等について報告があった。

以 上